

## 当院における新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ(第4報)

12月6日以降引き続きPCR検査を実施した結果、最初に病棟職員および入院患者さんに陽性が確認された病棟につきましては、新たな陽性者が出ていません。この病棟につきましては、一連の感染は収束したと判断し、本日より新規入院の制限を解除致しました(主たる診療科は消化器内科、脳神経内科、総合診療科)。

また、2番目の病棟につきましても、12月7日以降は職員および入院患者さんの陽性者が出ていません。もうしばらくPCR検査を実施した上で最終判断を致します。もうしばらくの間、当該病棟の主たる診療科(整形外科、眼科、耳鼻咽喉科)の新規入院を制限させていただきます。

また、専用病棟の運用上、上記診療科以外の新規入院や救急受入れも一部制限させて頂くこともあります。

陽性が確認された患者さんにつきましては、専用病棟に移動していただき、適切な治療を行っております。また、一般病棟に入院されている患者さんにおかれましては、安全性を確認しつつ感染対策を講じておりますので、今まで通りの治療に専念していただいております。

関係者の皆様には大変なご心配とご迷惑をおかけいたしますが、患者さんの安全第一に考え対応してまいりますので、何卒ご理解ご協力をお願い申し上げます。

\*今後の経過につきましては、状況が変わり次第お知らせいたします。

令和4年12月12日

独立行政法人国立病院機構

別府医療センター 院長